



片マヒの症状と 福祉用具の選定ポイント

今月は **片マヒの症状** と福祉用具の選定ポイントについてご紹介します。

- 片マヒは体の左半分、または右半分がマヒした状態のことをいいます。
- 脳血管障害(主に脳梗塞)で脳の一部分が損傷することが主な原因です。
- 運動障害、感覚障害といった症状の他、
損傷部位によって失行(運動能力はあるが目的に合った動作ができない)、
失認(例えば目の機能は問題ないが情報が脳に伝わらず見えない)などの
様々な症状が生じます。

マヒ側を
患側(かんそく)、
マヒしていない側を
健側(けんそく)とも
言います

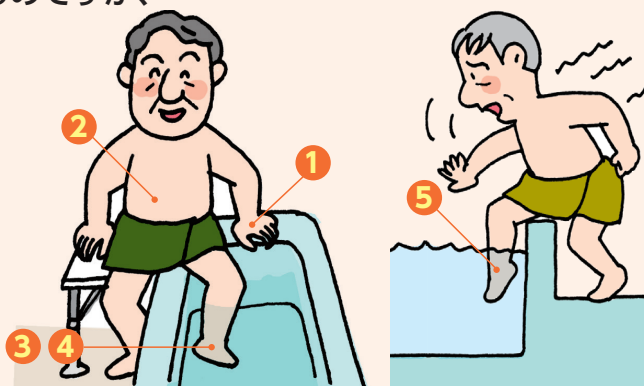


福祉用具の選定ポイントですが、

症状・理由とあわせて理解することが大切です。

例えばお風呂は健側から入ることが推奨されているのですが、
その理由は大きく5つあります。

- 1 健側の手で支えられるため
- 2 健側へ体幹をひねりやすいため
- 3 熱い、冷たいがわかるため
- 4 足裏ですべりそうな感覚がわかるため
- 5 バランスを崩しにくい

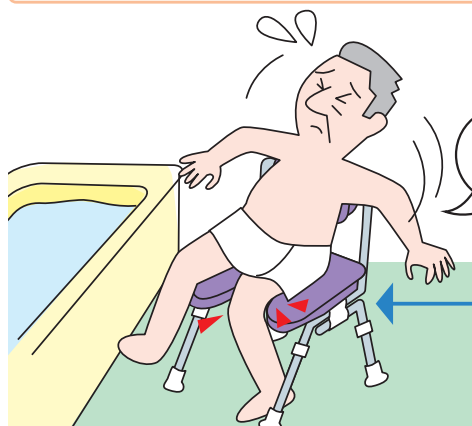


理由がわかると、
他の動作でも
応用がききますね



患側から入ると、運動障害で①②、感覚障害で③④⑤の支障をきたします。

しかし、健側から入る場合でも**患側への配慮を忘れると、事故につながる恐れ**もあります。



例えば、U型座面のシャワーチェア。
マヒの程度によっては、座面がU型になるだけで
支えが少なくなり、体が傾きやすくなります。
ましてや、浴槽またぎにも使うとなると危険です。

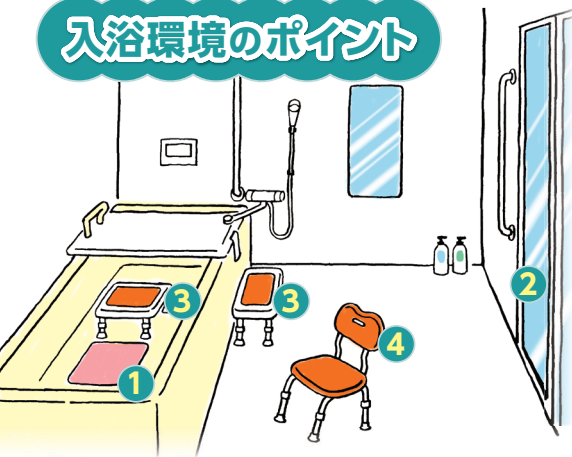
U型部分で片足の支えが少なくなり、姿勢を崩しが
ちです。片マヒの場合、健側からまたぐので、バラン
スを崩しやすいマヒ側に傾くことになり危険です。

奥行きが
狭い座面や
丸型の座面も
同じです



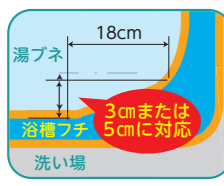
それでは、今回は**入浴福祉用具の選定ポイント**についてご紹介します。裏面へ➡

入浴環境のポイント



入浴グリップ

- 横向きのまたぎ動作がしやすいよう、浴槽の端側に寄せて取付できるタイプがおすすめ。前向きにまたぐと、足をより高くあげなければならず、入りにくく、転倒リスクもあります。
- パナソニックの入浴グリップは浴槽カーブ3cmまたは5cmに対応できるので浴槽の端に寄せてつけやすいです。



NEW/2019年5月27日新発売 入浴グリップUB-200登場

- 浴槽のはさみ幅120～200mmまで対応
- 浴槽ふちの高さに合わせて2タイプをご用意

ユニットバス専用で
計4タイプの品揃えになりました。



UB-200の登場で、さまざまなタイプのユニットバスに取り付け可能になりました。

1 すべり止めマット

- バランスを崩しやすいので足元のすべり対策に。
- パナソニックのすべり止めマットは
 - ・ステンレス浴槽でも使える高いすべり止め効果
 - ・軽量（自重で沈みます）
 - ・防かび加工



2 引き戸

- 外開き戸で、後ずさりしてバランスを崩しやすい場合は、引き戸をおすすめします。

バスボード・移乗台

- 立って浴槽をまたいで入るのが危険な場合は座ってまたぐ動作を支援します。



3 浴槽台

- 患側の脚が引きづらく、お風呂からの立ち上がりが困難な場合は、浴槽台をおすすめします。



またぎにくい場合

バランスを崩す
(特に浴槽の出入り...)



立ち上がりにくい場合

関節が固く
脚を引き寄せにくい...



高低差のある浴槽は踏み台としても使える



段差も安心！
※踏み台としての用途では保険適用外となることもあります。

脚が引き寄せやすく立ちやすい



4 シャワーチェア

- 座った姿勢が崩れやすいので、ひじ掛け付きをおすすめします。
- また、座奥行きが広い方が、姿勢が安定しやすくなります。



パナソニックは
ゆったり
座奥行き

- 立って方向転換するのが危険な場合は座面回転タイプもおすすめです。

パナソニックは
360度回転
おりたたみ
タイプ



手すり

- 洗い場での移動や浴槽への出入りをサポート



洗身自助具

- 背中を片手で洗え、足も、かがまずに洗える長柄ブラシがあると便利です。

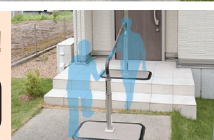


にぎれば分かる、安定感。
置けなかったあの家に、スムーズィ。



さらに 支柱中央固定ができる！

支柱はベースの中央にも固定できるから、行きも帰りも健側で支えます



詳細は
「介護・生活快適商品カタログ2019-2020」
をご覧ください。

上記品揃え以外も取り揃えております。

ご利用は

片マヒの症状と
福祉用具の選定ポイント②
住環境整備編をご紹介します。

パナソニック エイジフリー株式会社 ケアプロダクツ事業部
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

<http://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

法人のお客様 製品・在庫に関するお問合せ TEL06-6908-8141
個人のお客様 製品に関するお問合せ

0120-365887 受付 | 9:00~12:00/13:00~17:00
時間 | (土、日、祝日休み)

このチラシの記載内容は2019年10月現在のものです。